

# 会報神奈川

令和元年10月20日発行

発行責任者 神奈川県神道青年会会長 川辺浩司  
〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 (045)531-0150

## — 奉祝 天皇陛下御即位 —

### 会長挨拶



神奈川県神道青年会  
会長 川辺 浩司

謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げます。また、神宮におかれましては、諸祭恙なく斎行されておりますこと慶賀に存じます。

さて、神奈川県神道青年会会長の大役を仰せつかり半年が経過し、日を重ねるごとに、その重責を感じるところでございます。もとより浅学非才の身ではございますが、その重責を自身の糧とし、先輩諸賢が築き上げてこられた歴史と伝統を次代に受け継ぐべく、そして斯界の益々の発展のためにこれからも青年会活動に努力して参る所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

令和の御代になり、新帝陛下の御即位に伴い皇室敬慕の念が高まる中、八月三十日正午に神道青年全国協議会が主催となり、御一代に一度の重儀である大嘗祭を前に、御大典の恙ない御斎行を祈念して「天下大祓」が全国の各単位会において一斉に執り行われました。各単位会においてその行われ方は様々でしたが、青年神職が心一つに同一の祭事を行うことは大変意義深いことであると思えます。当会と致しましても、あらためて広く皇室敬慕の念をより喚起できる

よう、神奈川県神社庁と連携し、会員相互に意識を共有して参りたく存じます。

当会は今期より、守屋実行委員長を中心とし、「生児八十綿連（うみのこのやそつづき）」を事業指針に掲げ創立七〇周年の記念事業を展開しております。「一村は、互いに助け合い、互いに救い合うの頼もしき事、朋友のごとくなるべし」。出羽米沢藩主の上杉鷹山のことばです。一人では行うことが難しいことも、会員同士が様々な意見を出し合いながら、共に助け合い、学び合うことができれば、必ず大きな目標を成し遂げることができると思います。先輩諸賢が築かれてきた足跡を踏まえ、各事業会員一丸となって実践して参ります。



結ぶに、当会が様々な事業を展開することが出来そうです。出来そうですのも、神奈川県神社庁、県内宮司、先輩諸賢の深いご理解とご支援のお陰と感謝申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

この度の台風15号・台風19号により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被害を受けられた方々に衷心よりお見舞い申し上げます。



# 周年実行委員長挨拶



副会長兼  
周年実行委員長  
**守屋 隆広**

本年、畏くも今上陛下におかせられましては、御即位遊ばされ、まもなく大嘗祭をお迎えになられますこと心よりお慶び申し上げます。そのような大変お目出度い年に、神奈川県神道青年会は創立七〇周年を迎え、副会長兼周年実行委員長の職をお預かり致しました。気が付けば半年の任期が過ぎ、未熟な私と一緒に多くの仲間が知恵を出し、汗をかいてくれることに感謝するところです。

創立からの七〇年という歳月を考えますと、先輩諸賢が積み重ねてこられた歴史の重みを痛感致します。戦後の混乱の中で、祖国の再建と神道興隆を目指し結成され、連綿と斯界の尖兵たる自覚をもち展開されてきた数多の活動には、血の滲むご苦労と、未来への強い思いがあったことと存じます。「この思いを次世代に繋ぎたい」これが実行委員長を仰せつかった時の私の思いです。そこで、先輩諸賢の輝かしい足跡を再確認することからはじまり、時代に

合わせた形も模索しながら、川辺会長を中心に会員一丸となり思案し、「生児八十綿連」うみのこのやそつづき」を事業指針に以下の九つの事業を掲げました。

- 一、創立七〇周年記念大会（令和二年九月二日）
  - 二、神奈川県慰霊堂戦没者慰霊祭（令和二年五月二十九日）
  - 三、「顔写真入り神職手帳」作成
  - 四、県外慰霊祭（令和二年六月 於インパール予定）
  - 五、神宮への周年奉告参拝（令和元年九月三日、四日）
  - 六、子供神社体験学習
  - 七、単身者結婚促進「お宮逢ひ」（令和二年十月七日）
  - 八、天皇陛下御即位奉祝事業（歌会始め詠進他）
  - 九、会報「神奈川創立七〇周年記念号」発行
- 九月には、神宮への奉告参拝と令和最初の「歌会始め」への詠進という二つの事業を行い、周年事業の第一歩を踏み出しました。これから、丸一年の

歳月を要し川辺会長長期にご縁をいただいた仲間と共に最後まで全力で走り切る所存です。先輩諸賢をはじめ関係各位には、日頃からのご厚情に感謝致しますと共に今まで以上に「ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。また、会員の皆様には、遠慮、委縮することなく活発なご意見をお寄せいただき、一人一人の会員が創立七〇周年記念事業に熱い思いをもち、共に歩みを進めていただきたくお願い申し上げます。

（営業品目） ●交通安全御守護  
●開運招福鈴  
●文鎮 金盃  
●各種記念品類  
●胸像・レリーフ・鑄造類

## 鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1  
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332  
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp  
http://www.suzuki-kisho.co.jp

## 大切なイメージをカタチにします。

オリジナルグッズ・記念品

KOWA DISPLAY CO., INC.

株式会社 晃和ディスプレイ

東京都目黒区目黒本町3-13-10 〒152-0002  
TEL: 03-3792-0211 FAX: 03-3792-0925  
ホームページ http://www.kowa-dsp.co.jp/

御装束・御社殿装飾調度・祭器具  
家庭用御宮各種・授与品・記念品

## (株) 高善装束店

代表取締役 桑 茂雄

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-2-9  
TEL 03(5815)8771  
FAX 03(5815)8772

就任挨拶



副会長

柳田 崇道

この度、副会長という身に余る大役を仰せつかり心身共に引き締まる思いが致します。

企画部・教養部・事業部を担当させて頂きま。私自身、神青会の経験も浅く、各部長には的確なアドバイスもできず迷惑を掛けているのではないかと感じておりますが、今期が始まってからというものの既に各部においてしっかりとした事業を展開されており、大変頼もしく安堵しております。また併せて当会創立七〇周年記念事業の副実行委員長として海外慰霊祭と記念誌を担当させて頂きま。特にインド共和国インパールで予定されている海外慰霊祭につきまは、終戦七十五周年とも重なり、激戦が繰り広げられたインパール作戦で無念にも命を落とされた英霊に深甚なる誠を捧げるべく、十二分に準備をして臨みたいと考えております。

当会の諸活動の一助となるべく微力ながら鋭意努力して参る所存でございます

ますので、先輩諸賢におかれましては、何卒ご教導賜り、そして皆様のご理解とご協力の程お願い申し上げます。



副会長

佐野 顕次

今期、渉外部・親睦部を担当致します。副会長という大役を仰せつかることとなり、もとより浅学非才の身であります故、非常に身の引き締まる思いでございます。この重責を全う出来ます様、小泉、中村両部長としっかりと連携し、会務の充実と青年会の発展の為、相互の懇親の為に努めて参ります。会員各位には各事業へのご理解と積極的なご参加をお願い致します。先輩諸賢におかれましては今後ともより一層の温かいご指導とご理解、そしてご協力を賜りたくお願い申し上げます。

また、ご存知の通り当会は創立七〇周年の大きな節目を迎えます。大きな事業であり、忙しい時間の中の活動はとても大変ではありますが、様々な記念事業を通じて会員同士がそれぞれに切磋琢磨し多くの事を学べる好機となりますよう益々に心を一つに皆の想いを形にし、川辺会長、守屋実行委員

長を支え、会員一丸となつて青年神職らしく楽しく活動出来るよう微力を尽くして参りたいと思ひます。

二年間何卒宜しくお願い申し上げます。



総務局局長

志村 幸弥

総務局は局長一名、局員二名で構成されております。今年度は天皇陛下御即位の奉祝事業を中心に、時局対策問題、災害復興支援などの事業を展開して参ります。近年、激甚災害に指定される大きな自然災害が全国各所で起こっております。神奈川県においても、近い将来起こり得る震災や自然災害の被災地域になる状況が考えられます。非常時に於いて、青年会としてどのような行動が出来るのか、情報の共有や連絡手段等を考えておく必要があると存じます。総務局ではそのような非常時に備えての災害マニュアルを作成すると共に、研修会の企画・運営に努めて参ります。

時局対策問題に関しては、会員からの意見は元より、神社庁を始め関係各所からの情報収集が欠かせません。各

”土佐絵自由自在”「既製サイズで我慢・・・」の時代は終わりました。土佐絵で作る神具木工品は

森の道具屋

〒781-2120 高知県吾川郡いの町枝川177-3  
TEL 088-850-4087 FAX 088-850-4076  
URL http://www.morinodouguya.ecweb.jp  
E-mail morinodouguya@titan.ocn.ne.jp

神宮会館限定 オリジナル商品  
お米の賜菓子 「ケニモルイー」  
「ケニ」は餅を意味し、餅中種に米粉を配合したマドレーヌ生地を流し込み、ふんわり焼き上げました。  
瓦瓶蒸籠に湯煎の息を含めてお作りした、神宮会館オリジナルの「お米の賜菓子」です。お祝いのお慶賀用などにも是非お求めください。  
お土産価格 1,400円  
神宮会館  
〒516-0025 伊勢市宇治中法町152  
TEL.0596-22-0001 FAX.0596-22-1517  
http://www.shingukai.or.jp  
Instagramで神宮会館の情報を定期的に投稿中!

所と連携をとりながら、時節に沿った問題対策が行えるよう取り組んで参ります。

充実した事業を展開できるよう努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



事務局局長  
松尾 寛一

今期、事務局長を仰せつかりました松尾と申します。

身に余る大役に不安もありますが、先ず以つて会が円滑に運営される様事務作業や各種確認等、臆せず、怠らず、全力を注いで参る所存であります。青年会には様々な役割があり、応じて沢山の意見等が出てくると思いが、二年間、主にこれらを繋いでいく役割を担っていきたくと考えております。また、今後を見据えて、なるべく定型の事務作業を簡素化しながらも細部まで行き渡る様な形を模索していければとも思っておりますので、何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

最後に、会員の皆さんへ。些細なことでも構いません、気になることや質

間等がありましたら、是非、事務局三名の元へお気軽にお尋ね頂けましたら幸いです。



会計局局長  
小峰 敏風

今期、会計局は二名で構成され、恒例事業に加え、創立七〇周年記念事業も併せて務めさせて頂きます。

迅速且つ正確な会計処理を行い、会務運営の支えとなるよう尽力して参ります。また、事業の展開を図るにも財源がなければ出来ないことも多々あります。何が必要で何が不要なのか検討し、各部署と連携を密に取り、有意義な恒例事業と記念事業が遂行出来るよう努めて参りますので、宜しくお願致します。



IT事業推進部  
部長  
小清水 彩乃

今期、IT事業推進部の部長を努めさせて頂く事となりました。今期は担

当である守屋副会長の下、副部長五名と共に活動しております。

当部では現在、主に青年会のホームページやフェイスブックページの運営、会員同士の情報共有ツールでもあるメーリングリストの管理などを中心に行なっております。また、当会ホームページに広告のご協賛を頂きました県内神社様の情報更新を徹底し、ゆくゆくはSNSを利用した情報発信を行なうべく計画中であります。

創立七〇周年を迎える今期は、インターネットを用いての各周年事業の告知や報告等、斯界だけでなく、広く氏子・崇敬者の皆様に向けて発信をしていきたいと考えております。私自身、甚だ不慣れではありますが、時代に合った新しい活動にチャレンジしていきたいと思っております。IT事業推進部への皆様のご要望やご意見も、是非お寄せ頂きますよう、お願い申し上げます。



親睦部部长  
中村 友郎

この度、佐野担当副会長のもと、また六名の頼もしい副部長と共に、部長として活動する事となりました。至ら

誠実奉仕、信用第一

本社本庁 御用達  
國學院大學 推薦店  
明治神宮 指定店

瀬戸装束店

〔営業品目〕

- 神職御装束 ●神楽装束 ●神社調度
- 祭器具のすべて ●神前結婚式場神殿設備

東京都中野区中野3丁目10番5号  
〒164-0001 電話 03-3381-4927

FAX 03-3381-4927

取引銀行

三菱UFJ銀行中野駅前支店

普通預金No.0359145

郵便振替口座 00120-7-557201

誠実と真心で奉仕する

御守・授与品・参拝記念品奉製

天然石厄除開運腕輪守・天然石みくじ

御一報次第カタログ御送り致します。

グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号  
TEL (06) 6702-6009 (代表) FAX 0120-34-2996

ない点が多々あるうかと思ひますが、精一杯努力して参る所存です。

親睦部では主に定例総会後の懇親会を始め、忘年会・新年会・慰労送別会の企画・運営を行つております。また本年も昨年に引き続き会員の皆様より広くご意見を募り、どなたでも気軽に楽しめる事業、さらには、会員家族も合わせて参加、交流が出来る事業を企画していきたくと考えております。

会員相互の意見交換・情報共有の場を提供し、より深い繋がりを作り、いつまでも思い出に残る一時をお過ごしただけのよう取り組んで参ります。積極的なご参加を心よりお待ちしております。ご協力の程、宜しくお願ひ致します。



教養部部長  
利根 伸介

この度、教養部部長に就任致しました、伊勢山皇大神宮権禰宜の利根伸介と申します。

教養部の歴代部長に比べると力不足ではないかと思ひますが、その分は気持ちでカバーして行きたいと思つております。既に、八月三十日に鶴岡八幡

宮研修道場に於いて教養研修会を開催させて頂きました。今までは、ただ参加していただけた立場でしたが、実際に開催する側の立場に立つて見ると、自分の浅学非才を大変痛感致しました。当日は多くの仲間にお助けられ、無事に終える事が出来、ほつとして居る所でございます。これからも皆様に支えて頂きながら、任期を全うし、青年会らしい研修会を企画していきたくと思つております。

事業部では白衣、足袋、朱傘を始め様々な事業品の頒布を行つております。事業部頒布品は皆様の社務の手助けになる物ばかりだと思ひます。境内の彩りを担う朱傘、地鎮祭の鎮物、初宮詣りのお食い初めセット、神職としての身の回りの清浄を保つための白衣、襦袢、足袋等、皆様の社務の手助けとなる物を取り扱つております。



事業部部長  
立岩 秀夫

当会事業品をより知って頂く為に、会報事業品ページを充実させ、頒布の状況を管理しつつ、拡充を図りたいと考えております。

今期も新規事業品開発を進めて行きたいと思つております。定期的に部会を開催し、柳田副会長と副部長四名で皆様の社務の一助となる頒布品を開発出来ればと考えております。

至らぬ点も多々ございますが、皆様のお力に添える様、邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。



渉外部部長  
小泉 匡史

この度、渉外部長を拜命致しました。万里一空の精神で努力してまいる所存でございます。

渉外部は、担当の佐野副会長をはじめ八名で当会対外部門として、県内外での活動を行つております。

活動の内容と致しましては、神道青年全国協議会や神青協一都七県協議会各種事業への参加及び会員への参加促進、顧問会・賛助会員交歓会の開催や県内OB賛助会員との交流強化、関係諸団体との連携及び交流関係の強化、各単位会との交流・情報交換及び交流事業の企画・開催の役割を担つております。

**創業百有余年**  
— 伝統の技術を活かした授与品作り —  
神奈川県神社庁をはじめ  
全国各神社でご利用頂いております。  
神符・守札・木札・金欄御守・御朱印帳  
交通安全守・彫り木守・その他各種授与品

ご一報いただければカタログ送付致します

株式会社 **丸井紙店** TEL 055-272-0136  
FAX 055-272-3966  
〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門763

神奈川 授与品 記念品 奉製

**神路社** 株式会社

本社 〒516-8611 三重県伊勢市岩濑2丁目5番29号(私道西第26号)  
電話番号 0596-24-5858 / FAX 0596-24-5110  
E-mail info@kamijisya.co.jp

神苑(東日本営業所) 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1丁目26番14号 ACTビル4階  
電話番号 03-3280-6720 / FAX 03-3280-6721  
E-mail info-tokyo@kamijisya.co.jp  
http://www.kamijisya.co.jp

その中でも特に「対外事業に於ける窓口」として県外の各事業に積極的に参加し、他単位会との架け橋となれるように、部長のみならず渉外部員全員が同じ想いをもち、共に歩んでいく所存です。

その土地に赴き、その土地の風を感じ、その土地の地に立ち、その土地の物にふれ合い、その土地の人々に出逢う。その場所に行く事でしか得る事のできない唯一の経験を皆様にお届けできるような努力して参りますので何卒よろしくお願い致します。



企画部部长  
目黒 久仁彦

この度、企画部の部長職を仰せつかりました大山阿夫利神社の目黒と申します。前期に引き続き企画部長を拝命し、今期も青少年の育成を目指した稲作体験事業を推進致しております。本年は既に六月二日お田植え、十月六日に稲刈りを執り行いました。前期より毎年ご参加頂いておりますご家族も多く、年毎に成長した姿を見せてくれる子供達との触れ合いが楽しみでもあります。天候等の環境に左右される稲作

ではあります。諸先輩方より引き継いだ本事業を子供達と共にさらに推し進めて参る所存です。

また今期は、企画部として稲作体験の他にも青少年の強化育成を目指した「神話と伝統に触れる能楽体験講座」を企画致しました。悠久の歴史を誇る日本の文化と伝統を、これから担う子供達により深く触れてもらい、神道精神に根差した豊かな生活の礎となるよう事業の拡充を図って参りたいと思

います。浅学非才の身ではありますが、ご助力を頂きながら今期も邁進して参ります。



広報部部长  
神谷 直樹

今期守屋副会長の下、六名の副部長と共に活動して参ります。

広報部の主な活動内容は、年二回の会報の発刊を通じて当会の活動を諸先輩方や他県の神職の皆様を知っていただくこと、また今後の活動の糧となるよう情報発信していきたく考えております。また、新たな活動と致しましては、IT事業推進部と協力し、SNSやイ

ンターネットを活用する、時代に応じた広報の研修会も開催できるよう努めて参ります。

今期は七〇周年の節目に当たる期でもあり、広報部といたしましては記念会報の発刊や海外慰霊祭の斎行といった記念事業も控えております。

多くの活動へ積極的に参加し、先輩方が積み上げてきた歴史と活動への想いを会報を通じて皆様の心に届けられるよう作成して参りたいと思

います。まだまだ経験も浅く未熟者では御座いますが、会の更なる発展に精一杯努力して参りますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

この国の佳き伝統とともに

株式会社 宮本卯之助商店

創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売

〒111-0035 東京都台東区西浅草2-1-1  
tel. 03-3844-2141 fax. 03-3842-6730

www.miyamoto-unosuke.co.jp



麻・鈴緒・鯛口紐・合織ひ縄(注連縄)製造

有限公司 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14  
フリーダイヤル 0120-22-1312  
FAX 0282-22-1387  
http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top



授与品・記念品御奉製

株式会社 長谷川製作所

代表取締役 長谷川義貴

HASEGAWA  
creation with warmth



〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1  
TEL: 048-921-1221 / FAX: 048-921-1515

シリーズ 言霊



# 変化は進化

神奈川県神道青年会 第二十一代会長

亀ヶ池八幡宮 禰宜 根岸 浩行

神青会発会当初より諸先輩方は斯界の尖兵としての志を持たれ、また神社神道に対する危機感や情熱をもって積極的な活動をされてこられました。

今暇を閉じて、つい先頃のように神青会時代のことが走馬灯の如く駆け巡ります。

私が会長職を預からせていただいたときは、寝ても覚めても「神青会」のことはかりが頭をよぎり、諸々の事業を執り進める起承転結を想起し、何度も繰り返しシミュレーションをしました。そして事務局をはじめ三役・部長・副部长夫々が担当の壁を乗り越えて存分に活躍し、更に会員一人一人がそれを力強く支え、諸事業を成功へと導いてくれたのを思い出します。

研鑽・親睦の場である神青会は「過程」が重要であります。目標に向かって一丸となって進んだこと。目標を為し得た達成感・充実感を共有したこと。感激を共にし、互いに肩をたたき合い友情を深めたことが宝であると確信しております。神青会の活動は勿論大変なことです。消耗するエネルギー、摩耗する神経、準備の段階から

# 変化は進化

根岸 浩行 謹書

実施に至るまでの段取り、時間もお金もかかりますし、役を受ければ更に負担が増えます。ピンチに陥ることになるかもしれません。しかし、考え方を変えるとはこれは役職につく絶好のチャンスでしょう。自分の環境の「変化を進化」と捉え、否が応でもその環境をやり繰りする方法を覚える機会に巡りあったと思えば、充実した神青会活動を送ることができます。

氏子崇敬者の方から頼もしく思われる神職を目指して研鑽を積んでいただきたいと願っております。

結びに、神奈川県神道青年会が他の単位会のお手本となるような素晴らしい会になることを祈念して後輩達へ送る言葉と致します。

祈りのかたちに  
京の伝統と真心を込めて

御社寺ならでの御守をオーダーメイドで奉製いたします  
色・柄・形などお気遣い御相談ください

京都奉製株式会社

京都本社 東京営業所 山台営業所 福岡営業所  
電話 0120-164124 (イロヨイニシキ)  
ホームページ http://www.omamori.co.jp

✦ 授与品全般・神具 ✦

創業安政貳年  
**株式会社 秋江**

御守袋・錦守・木札・紙札・絵馬・土鈴  
朱印帳・根付・神具・御装束・記念品

〒602-0056  
京都市上京区堀川通上立売下ル北舟橋町835  
TEL 075(432)2255(代) FAX 075(441)8011  
<http://www.akie-net.com>

# 活動報告

## 神道青年全国協議会 第七十一回定例総会

副会長 柳田崇道

四月十八日、神社本庁大講堂に於いて、「神道青年全国協議会 第七十一回定例総会」が開催されました。当会からは川辺会長を始め五名で出席致しました。

総会では佐野巖会長挨拶の後、定例表彰式、感謝状贈呈式、平成三十年七月豪雨支援金贈呈式が行われ、続いて議案が審議されました。また本年は役員改選期にあたり、金田祐季新会長並びに新役員が発足致しました。

定例総会終了後は、当会の川辺会長を含む全国の単位会会長・地区会長が



明治神宮に正式参拝し、時代の  
大転換期の  
中今に立つ  
全国の青年  
神職が大同  
団結し、邁  
進していく  
決意を新た  
に致しまし  
た。

## 定例総会

広報部 副部長 浦田善史



五月二十三日、伊勢山皇大神宮に於きまして令和元年度神奈川県神道青年会定例総会が開催されました。御代

替わり後最初の総会となった今回は、四十七名の会員が出席し、新たに選任された川辺会長のもと、今期の活動指針、予算等が慎重審議を経て承認されました。さらに令和二年、当会が創立七〇周年を迎えるにあたり、周年記念事業実行委員会の発足が承認・宣言され、諸先輩方の意思を受け継ぎながらも、時代に合わせた新たな事業を展開して行くことを皆で共有しました。  
当会では、日々の神明奉仕はもとより実務面において、より一層向上出来るよう、その修練の場として様々な活動を行っております。来年いよいよ創立七〇周年という佳節を迎える当会でございますが、会員だけの会に留まらず、活動を通して少しでも社会に貢献出来るよう、今後は更に輪を広げ、切磋琢磨しながら共に歩んで参りたいと思っております。

## お田植え

企画部 部長 目黒久仁彦

令和を迎えた六月二日、伊勢原市三之宮にごきます神奈川県神道青年会御神田に於きまして、本年も青少年育成を目指した稲作事業のお田植えを行いました。茹だる様な暑さも懸念されましたが、当日は過ごし易い天候となり、青年会員、また一般参加者総勢約六十名により、賑々しくも和やかにお田植えが行われました。

参加者は御神田の氏神様でございます三之宮比々多神社に参詣後、御神田にてお田植え神事を行い作業の安全と豊作を祈念致しました。その後、奉耕者である長嶋様にご指導を頂きながら、一束ずつ丁寧に早苗を植えていきました。大人も子供も泥だらけになりましたが、笑顔の溢れる田んぼの光景が印象深く残っております。



また、一般のご家族の中には、何度もお田植えにご参加頂いている方も多く、「こうして皆さんと交流できることが「楽しみ」との感想も頂きました。神事に触れ、伝統に触れ、そして自然に触

れる事で結ばれた人との縁、自然との縁が、子供たちにとっても財産となってくればと思います。

御神田に植えた稲は、収穫後に県内の各御社に御奉獻をさせて頂きますので、お納めを頂きまして御神前にお供え頂ければと存じます。

## 天下大祓

総務局 局長 志村幸弥



令和元年八月三十日 正午、神道青年全国協議会の呼び掛けで、全国の青年神職により天下大祓が斎行されました。

当会では鶴岡八幡宮修道場を齋場とし、青年会員・県内神職ら二十八名の参加の元、十一月十四日、十五日に行われる大嘗祭の恙ない御斎行と、令和の御代の安寧を心一つに祈念致しました。

プレスリリースを報道関係各社へ送ったところ、当日には五社からの取材があり、また他単位会が行った天下大祓も、NHKを始め様々なメディアに取り上げられていることに、皇室への関心の高さが伺えました。

国民挙つての奉祝の機運が高まり、御大典の諸祭志なく御斎行されますこと、新しき御代の弥栄を心より祈念申し上げます。

**禊錬成会**

教養部 副部长 **宮本龍一**



処暑半ばたる八月三十日、鶴岡八幡宮研修道場にて「天下大祓」の奉仕に併せて「禊錬成会」の実施が為されました。神

社庁錬成行事道彦 寒川神社権禰宜 水谷智賢先生、同じく鶴岡八幡宮権禰宜 角井司先生を講師として迎へ、一般参加者を含む三十名が参加しました。

当日は先ず角井先生より禊錬行事の各次第の意義についてご講義を賜り、その心延へを活かしながら、雄叫び高らかに禊錬行事が行われました。

天下大祓の奉仕を終へた後、午後は水谷先生より禊・祓の根本精神にまつわる解説と、鎮魂行事の実践が行はれました。神話の記述についてのお話しに始まり、日々の清浄への心掛けに至るまでを熱くご教授下さいました。後

半の鎮魂行事については、禊の対となる重要な行法で在りながらも初めて体験する参加者も多く、大変意義深いご講義を賜る事が出来ました。当日は酷暑の気配残る気候ではありませんでしたが、二同心ひとつに祓へを取り、大変清々しい研修会となりました。当会はこれを節目とし、心新たに御大典へ向けての御奉仕、諸活動を進めて参ります。

**第二十五回神青協 一都七県協議会総会**

広報部 部長 **神谷直樹**



令和元年六月二十四日、山梨県ホテル鐘山苑において第二十五回神青協一都七県協議会総会が山梨県神道青年会の主管となり執り行われました

た。当会からは川辺会長を始め十三名で参加を致しました。

総会においては、ご臨席賜りました山梨県神社庁長 根津泰昇様を始めご来賓の方々よりお祝いのお言葉を頂き、その後の議事においては、平成三

十年度の活動報告、決算報告がなされ承認されました。本年度は役職員改選の年にあたり、新たな会長に大鳥居良人氏（東京）、副会長に瀬尾直史氏（群馬）が選出され承認されました。また当県からは川辺会長が理事に、志村総務局長が事務局員として新たに就任致しました。

総会後、ふじさんミュージアム学芸員の篠原武先生より「富士信仰と御師」題した講演を賜り、富士山の火山活動の歴史や、古来より火山災害化にあつた人々の暮らし、また富士講の御師の歴史など、世界文化遺産に登録された富士山について様々な説明を頂きました。

続いての懇親会では、終始和やかな雰囲気の中、先輩・他県の会員相互の親睦が図られ、一都七県の絆はより強固なものとなり、令和の御代、初めてとなる定例総会は盛会裏にお開きとなりました。

**神青協夏期セミナー**

会員 **水谷友哉**

八月二十七日、二十八日の二日間、神道青年全国協議会夏期セミナーが本社庁にて開催され、当会より四名の会員が参加致しました。

「新しい御代の教化活動」の主題のもと、國學院大學研究開発推進センター助教 高野祐基先生より「踐祚大嘗祭の基礎知識」、国際政治学者 三



浦瀧麗先生より「言論界における左派・右派の現状とその対立を超えてゆく方法」、外務省国際協力局地球規模課題総括課

課長補佐 春田博己先生より「SDGsの概要と政府の取り組み」を夫々ご講義賜りました。

本年は二百二年ぶりとなる御譲位があり、氏子崇敬者を始め多くの国民に対して、踐祚大嘗祭について説明を行い、ご理解を頂き教化活動に繋げていく事が我々神職としての務めだと再認識致しました。

言論界の状況及び「SDGs」についての講義で、従来の保守・革新では割り切れない論理の情報や「SDGs」の理解を深め学ぶことで、斯界が神道精神を対外的に発信する上で有益であり、教化活動のみならず法人運営の上でも有意義なものになるのだと考えさせられました。

新しい御代を迎え、斯界も新しい時代の教化活動を展開していく事の重要性を考えさせられ、その基礎知識を培う有意義な研修となりました。

# 大嘗祭と産土社

國學院大學 神道文化学部

専任講師 星野 光樹

肇国以来、わが国は御歴代の天皇により連綿と皇統が受け継がれてきた。その歴史は他の王室に比類ないものであるが、天皇は御即位により「現つ御神と大八洲知ろしめす」御存在となられ、天津神の大御心のままに、「民安かれ」「国安かれ」と願って、祭祀をなされてきたことは古来変わるところはない。それら天皇の祭祀において、最も重要とされたのが大嘗祭である。

『日本書紀』神代卷下(第九段第二の一書)には天照大御神が、地上に降るわが子であるアメノオシホミミノミコトに対して、天上世界の神聖な稲穂(斎庭の稲穂)を委ねられ、その後、皇孫ニニギノミコトが葦原中津国に降り立つ。いずれの神も米の御神格を有しており、天皇はそうした御神格を持つ「皇孫」として稲を生育される。そして、人々の奉仕と神々の恵によって収穫された新穀を天皇親から食し、「皇孫」としての神聖な力を獲得され、また、これを神々に供されることで、更なる御神威の発揚を願う。こうした新嘗の祭儀を御即位に際し、広く国民の奉仕のもとに行わせられるのが大嘗祭である。

では、大嘗祭と神社との繋がりはどこに求められるのだろうか。先に掲げた神代卷下(第九段第二の一書)には、国譲りの際に大國主命が「顕世」の統治を「皇孫」に譲り、「幽事」を治めることになったこと、天津神に帰順した国津神達が天上にのぼり、天津神から神勅を受けたことが記されている。その神勅とは、大物主神が八十万神を率いて地上に降り永遠に「皇孫」を守護せよ、というものであり、これを受けて大物主神は八十万神とともに「皇孫」の天孫降臨に先立ち地上に降ることとなった。

幕末期の国学者六人部は香は、この「八十万神」がそれぞれの地域に鎮まり、大國主命の「幽事」を分掌し、「皇孫」の守護と、その統治対象となる氏子の人々の生産から没後の使命を司るという「産須那社」の信仰を主張した。かかる国学者の説から示唆を受けるのは、それぞれの地域に鎮まる産土の神社の本来的な役割であろう。大嘗祭は肇国の原点に立ち返り、神勅のままに、新帝は「皇孫」として、地域に鎮まる神々は「八十万神」として、本来の御役割を御自覚になり、御職分をお尽くしになられる。御即位の佳節を迎え、各神社において大嘗祭を奉祝する祭典を執り行う意義は、こうした点からも了解されるのではなからうか。

## 慶弔報告

### 誕生

六所神社 禰宜 柳田 崇道  
第二子 次女 麻さん  
令和元年九月六日生まれ



### 入会・退会会員

#### ◇入会

伊勢山皇大神宮 権禰宜

椿 拓磨

伊勢山皇大神宮 権禰宜

首藤 薫

江島神社 権禰宜

尾澤 雅之

鶴岡八幡宮 権禰宜

大戸 翔悟

鶴岡八幡宮 権禰宜

嶺 崇紀

富岡八幡宮 権禰宜

寺島 成美

本牧神社 出仕

日下部成義

本牧神社 出仕

山本 智穂

#### ◇退会

江島神社 権禰宜

室井 常雅

鶴岡八幡宮 権禰宜

吉本 宙矢

富岡八幡宮 権禰宜

長谷川拓郎

本牧神社 権禰宜

渡邊 俊平

繊細な技術と日本の伝統を今に継ぐ  
授興品の奉製

古都 奈良の

株式会社 大和奉神堂

〒630-8434 奈良市山町782番地

TEL 0742-62-3235(代)

FAX 0742-62-3228

E-mail: hoshindo782@yahoo.co.jp

HomePage: http://www.yamato-hoshindo.net/

民俗工芸オリジナル  
オリジナル神器セット  
寸法 縦47×横42×深さ16.5cm  
(ケース付) 27,800円

●セット内容  
柄子4寸/2本 水3寸/1個  
平瓦7寸/4枚 平瓦3寸/5枚  
葉柄3寸/1個

株式会社 民俗工芸  
TEL 0120-534-550  
FAX 0120-872-550

〒857-1162 高松県佐世市即本町18-1  
土曜日も平常通り営業しております。

# 新入会員紹介



椿 拓磨  
生年月日：平成七年十月二十日 奉職先：伊勢山皇大

神宮 出身地：神奈川県川崎市 愛称：ツバキ・ズバゾー 座右の銘：品行方正 趣味・特技：旅行・読書 これからの抱負：青年会を通して、先輩方から多くの事を学び、その存在に少しでも近づけるよう、一層の精進を重ねつつ、今後の斯界を担う者として自覚を持ち、日々邁進して参ります。宜しくお願い致します。



首藤 薫  
生年月日：平成七年四月十七日 奉職先：伊勢山皇大

神宮 出身地：茨城県 座右の銘：一期一会 趣味・特技：カラオケ これからの抱負：神主としての知識も技術も未熟なところばかりではあります。が、地元茨城と同じく『のびしろ日本一』と信じて、一生懸命頑張りたいと思います。先輩たちから学べることは、なんでも良く吸収し、何かひとつに特化した、というよりは、なんでも幅広くこなせるような、そして人



日下部成義  
生年月日：昭和六十年四月三十日 奉職先：本牧神社

出身地：神奈川県横浜市 座右の銘：一期一会 趣味・特技：中学、高校、大学とバスケットをやっております これからの抱負：本年度より神奈川県神道青年会に入会させて頂きました。未熟者ではありますが、一生懸命神明奉仕に精進していく所存です。宜しくお願い致します。



山本智穂  
生年月日：平成八年二月二十六日 奉職先：本牧神社

出身地：山梨県 趣味・特技：映画鑑賞や読書、サブカルチャーを好みます。好きな邦画は「七人の侍」。これからの抱負：現在、本牧神社で神明奉仕に励んでおります。どうぞご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



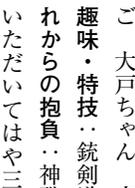
寺島成美  
生年月日：平成十一年二月十日 奉職先：富岡八幡宮

を支え安心させられるような神主を目指しております。



大戸翔悟  
生年月日：平成六年八月三十一日 奉職先：鶴岡八幡宮

出身地：山形県 愛称：てららじ・なる 座右の銘：崖っぷち ありがとう最高！（松岡修造） 趣味・特技：ソフテニス・スキー・ラーメンを食べること これからの抱負：初心の気持ち忘れずに、先輩方からのご指導の下、神職として社会人として今よりも成長できるように、日々の経験や積み重ね、たくさんの人達との「ご縁」を大切にしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



宮 出身地：神奈川県 愛称：しろうご 大戸ちゃん 座右の銘：臥薪嘗胆 趣味・特技：銃剣道、マンドリン これからの抱負：神職として奉仕させて頂いたではや三年目になりました。まだまだ諸先輩方に教えていただくことばかりで未熟者ではありますが、何事にも全力で取り組む姿勢を忘れずに、これからの神社界に微力でも貢献出来るように精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。



嶺 崇紀  
生年月日：平成六年九月十六日 奉職先：鶴岡八幡宮

出身地：埼玉県所沢市 座右の銘：一生懸命 趣味・特技：スポーツ これからの抱負：神職として参拝に来られた方が、また参拝したいと思うような奉仕の姿勢を心掛け、神社・氏子崇敬者のことを考え、奉仕に励みたく存じます。また、新入会員として先輩方が築かれてきた活動をより盛り上げていけるよう努力してまいります。



尾澤雅之  
生年月日：平成元年十二月二十二日 奉職先：江島神社

出身地：千葉県船橋市 座右の銘：雲外に蒼天あり 趣味・特技：楽器演奏、イラスト制作 これからの抱負：「梓ゆみまゆみ月ゆみたゆみなく祈らばいまもとおらざらめや」この歌は私の先祖の糟谷磯丸という漁師が、心願成就を祈念して呪い歌として詠んだものです。文盲の身ながら多くの人の願いや求めに応じて生涯数万の歌を詠んだ彼の生き様に倣い、私も一人でも多くの方の悩み苦しみに寄り添える神主を目指したいと思ひます。

# 令和元年度前期活動報告

## 4月

17日 神青協創立70周年記念式典(明治記念館)  
 18日 神青協第71回定例総会(神社本庁)  
 19日 第1回拡大役員会・第1回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 26日 神青協一都七県協議会第1回定例会議(神社本庁)

## 5月

3日 憲法フォーラムin神奈川助勢(横浜市西公会堂)  
 7日 青少年育成事業「稲作体験」種まき(神奈川県神道青年会御神田)  
 9日 第2回拡大役員会・第2回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 10日 神奈川県戦没者慰霊堂大祭奉仕(神奈川県戦没者慰霊堂)  
 23日 令和元年度定例総会(伊勢山皇大神宮)  
 27日 青少年育成事業「稲作体験」クロツケ(神奈川県神道青年会御神田)

## 6月

2日 青少年育成事業「稲作体験」お田植え(神奈川県神道青年会御神田)  
 4日 福島県神道青年会創立70周年記念式典(郡山ビューホテルアネックス)  
 6日 第3回拡大役員会・第3回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 8日 神奈川縣神輿保存會道場祭(神奈川縣神輿保存會道場)  
 18日 宮崎県神道青年会設立70周年記念式典(神宮会館)  
 24日 第25回神青協一都七県協議会総会

(富士山温泉ホテル鐘山苑)  
 27~28日 横浜刑務所大祓式並に収容者健康祈願祭奉仕(横浜刑務所)

## 7月

5~10日 参議院選挙 自民党電話作戦助勢(自民党神奈川県連事務所)  
 9日 女子神職会設立35周年記念式典(寒川神社)  
 9日 女子神職会設立35周年記念教養研修会(寒川神社)  
 10日 第4回拡大役員会・第4回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 18日 北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会(ワークピア横浜)  
 24~25日 神奈川県神社庁書道展絵画展助勢(新都市プラザ)

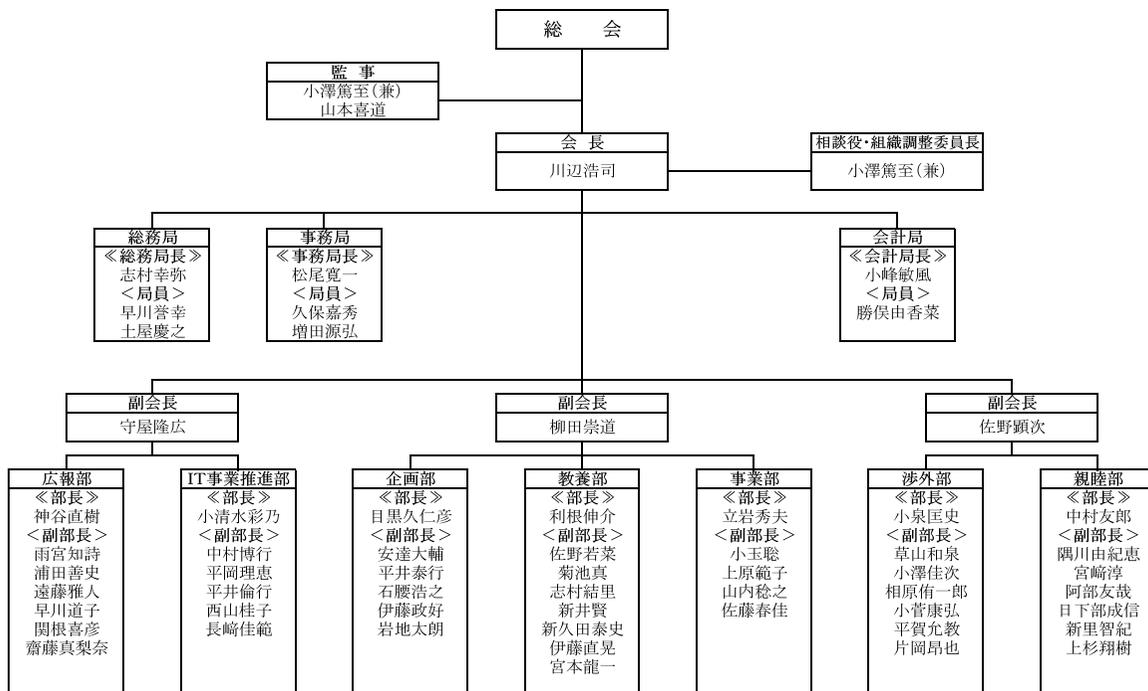
## 8月

2日 神青協一都七県協議会第2回定例会議(神社本庁)  
 10日 第5回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 20日 神奈川県神社庁書道展絵画展表彰式助勢(杉田劇場)  
 27~28日 神青協夏期セミナー(神社本庁)  
 30日 天下大祓式(鶴岡八幡宮)  
 30日 禊祓成研修会(鶴岡八幡宮)

## 9月

3~4日 70周年奉告参拝(神宮)  
 12日 第5回拡大役員会・第6回70周年実行委員会(伊勢山皇大神宮)  
 24日 茨城県神道青年会創立70周年記念式典(水戸京成ホテル)

# 令和元年度 神奈川県神道青年会 組織図



神道青年全国協議会 代議員 川辺 浩司  
 神道青年全国協議会 代議員 柳田 崇道  
 神道青年全国協議会 代議員 松尾 寛一  
 神道青年全国協議会 時局対策委員 早川 誉幸  
 神青協一都七県協議会 事務局員 志村 幸弥

### ゴルフ同好会



ゴルフ同好会は不定期ですがゴルフ大会を開催しております。六月十日に千葉県原市にあるムーンレイクゴルフクラブ市原コースでのナイターゴルフを企画しましたがこちらは残念ながら雨天の為中止となつてしまいました。また、六月二十五日に山梨県にある富士ゴルフコースで開催された神青協一都七県協議会の懇親芝球会に六名参加してまいりました。今後も継続して企画し、会員同志親睦を深めるべく活動して参ります。

ゴルフをこれから始めてみたいという初心者の方も参加しやすい会です。ゴルフを始めてみたい方、体験してみたいという方がいらつしやいましたら是非ともご連絡下さい。

【事務局】 日枝神社 山本喜道

〇四四(四二二)三三二七一

### フットサル同好会



フットサル同好会は、横浜市の体育館を中心に月一〜二回活動をしております。

未経験の方も多く、和気藹藹と楽しく体を動かしています。

アップから丁寧に体を起こして練習が始まるので運動不足の解消にもなりますし、またボールの蹴り方も基礎から学べるので是非一度ご参加いただければその魅力を感じていただけたと思います。

今年度は、フットサルを通し神奈川県だけでなく他県との交流も行っており、広く懇親を深められる環境になってきています。

### 野球同好会



少しでも興味を持たれた方、運動不足を解消したい方、お気軽にご参加下さい。見学のみでも大歓迎です。皆様のご参加、心よりお待ちしております。(新里智紀)

【事務局】 八幡大神 小泉匡史

〇四四(五一二)六〇一〇

野球同好会では、月に一〜二回、夜の七時〜九時まで、清水が丘公園や潮田公園など横浜近郊の球場にて活動を行っています。

毎年秋に行われる一都七県神職野球大会優勝を目標に練習に励んでいます

が、当会員は野球未経験者が多く私もその一人でした。投げる・捕る・打つ・走る基礎から練習をして、ルールやバットの握り方、道具の選び方・手入れの仕方までなんでも先輩方が親身になって教えて頂きます。

また、最近では女性会員も増えており、男女問わず野球に興味のある方、体を動かして汗を流したい方も気軽にご参加下さい。応援や観戦も大歓迎致します。皆様のご参加、心よりお待ちしております。(平賀允教)

【事務局】 神明社 石原誠人

〇四五(三四二)六三六五

社頭授与品専門奉製所

(主要奉製品意匠権所有に付、侵害厳禁)

**帝陸神宝(株)**

〒310-0902 水戸市渡里町 835-1

☎ (水戸) 029 (227) 0511 (代)  
FAX (水戸) 029 (227) 0512

# ～事業品のご案内～

境内の彩りに

朱傘 32,000 円 / 朱傘台座 33,000 円

【朱傘】  
直径 200cm、高さ 254cm、台座使用時 255cm  
【台座】  
上正方形 29cm×29cm、下正方形 47cm×47cm、  
高さ 55cm、穴内径 4.8cm

祭典や結婚式の参進、七五三に…

※緑台は付属しておりません

## 烏帽子用汗取りパッド

5 枚入り 2,000 円

東レの抗菌防臭素材セベリスを使用したパッド。  
汗や皮脂のべとつき不快感を軽減します。  
化粧移りが気になる女性の額当や冠にもおススメです。



※額当の幅に合わせカットしております

## お食い初めセット(化粧箱入り)

【化粧箱のサイズ】  
膳なし 21.2cm×19.6cm×7cm  
膳あり 24.3cm×20.7cm×11.5cm

膳なし 1,500 円 / 膳あり 2,000 円



## 鎮物各種

※紙製、木製は  
10 体以上から承ります。



紙製 200 円 / 木製 700 円 / 陶器 角型・丸型各 1,500 円

白衣、襦袢

冬物・夏物共にご用意しております。

白衣

品番	品名(白衣)	定価
X 2	夏物(テトロン、麻)	7,000 円
X 3	冬物(ウール)	9,000 円
X 4	合物(ブロード)	7,000 円
X 5	合物(ポリエステル)	7,800 円

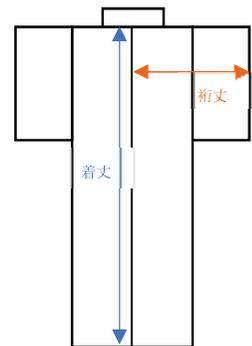
襦袢

品番	品名(襦袢)	定価
S 4	合物(さらし)	3,000 円
S 5	夏物(クレープ)	3,200 円
S 6	冬物(天竺素材)	3,200 円
S 7	冬物(ネル)	3,500 円

白衣サイズ表

(単位 cm)

	小寸	中寸	大寸	特大寸	女小寸	女中寸	女大寸
着丈	130	135	140	145	115	120	125
衿丈	66.5	68	69	70	63	65	67



襦袢サイズ表 (単位 cm)

	M寸	L寸	女寸
着丈	76	82	67
衿丈	65	68	60

福助足袋

縫製が良く丈夫な日本製。  
注文は五足から承ります。

品番	品名	サイズ(単位 cm)	定価
1303	足袋(ネル)	22.0~28.0 (0.5 刻み) 29.0~30.0 (1.0 刻み)	900 円
3303	足袋(サラシ)	21.5~28.5 (0.5 刻み) 29.0~30.0 (1.0 刻み)	850 円

その他事業品

品名	定価
国旗セット(縦 71cm、横 89cm、ポール 150cm)	2,000 円
浅沓 小(25cm 以下) 中(25~26cm)	19,000 円
大(26~27cm) 特大(28~29cm)	

お申し込み、お問い合わせは FAX 又はメールにて承ります。  
FAX の場合は別紙申込用紙をご使用下さい。  
送料、振込手数料は別途ご負担頂きますようお願いいたします。

〒253-0195 高座郡寒川町宮山 3916 (寒川神社内) 立岩秀夫  
電話: 0467-75-0004 FAX: 0467-75-0071

e-mail: kanagawa\_sinseikai\_jigyoubu@yahoo.co.jp



注文メール作成に!

編集後記

先ず、会報六十八号発行にあたり公私共にご多忙の中、ご寄稿頂きました亀ヶ池八幡宮 禰宜 根岸浩行先輩をはじめ、ご協力頂きました会員各位に厚く御礼申し上げます。また、関係事業社の皆様には本号発行に際し多大なるご協賛頂きました事、深く感謝申し上げます。

また、九月八日に関東地方を襲った台風十五号によって被害を受けられました県内外の各神社様及びご関係の皆様にお見舞い申し上げます。

川辺新会長の体制が始まっておよそ半年、当会創立七〇周年記念事業に向けても動き出し、いよいよ活発さを増す神奈川県神道青年会の活動を分かりやすくお知らせし、今まであまりご縁がなかった方々が、興味を持って青年会活動に参加したくなるような誌面を提供できますよう広報部一丸となって邁進して参る所存です。

暑かった夏も遠い日々となり、神社は秋祭・七五三の季節に入って参ります。それに加えて本年は即位礼正殿の儀・臨時大祓・大嘗祭と臨時の大きな祭典が目白押しです。県内神職、ご関係の皆様におかれましては、どうかご自愛の上この忙しい時季を過ごされませうよう祈念申し上げます。

広報部 副部長 遠藤雅人

宮内庁 神社本庁・神奈川県神社庁・各県神社庁  
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場

御用達



株式会社 **大槻 齋 東 店**

代表取締役 大槻 奈津子

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-13-2

<http://www.ootsuki-shozokuten.com>  
E-mail: info@ootsuki-shozokuten.com

千代田線・湯島駅徒歩4分 / 有楽線・末広町駅徒歩6分

電話：03-3835-3201 FAX：03-3835-0617

代表取締役 **可児 錠二**



**トモ工陶業株式会社**  
**株式会社可児商店**

愛知県瀬戸市北浦町三丁目36番地 〒489-0915  
Tel: 0561-83-3674 (代) Fax: 0561-82-4261  
E-mail: kani-co@mtf.biglobe.ne.jp  
<http://www.tomoetogyo.jp>

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

にしき

有限会社 **西紀**

TEL: 072-810-8133  
FAX: 0120-71-8135  
FAX 24 時間受付

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町 4-1-7  
メール: mytom@chive.ocn.ne.jp

一級建築士事務所

**株式会社竹澤古典建築設計事務所**

所長 竹澤 大一

〒174-0071 東京都板橋区常盤台二丁目二  
TEL: 03-5392-1354  
FAX: 03-5392-1352  
TEL: 03-5392-1352

電話相談は無料です。お気軽に御利用下さい。  
HP: www.kzw.org e-mail: info@kzw.org

御境内の整備計画  
御建物の新築・修理  
御予算の査定・指導

神社建築の本流をつく  
当所を御利用下さい

**神社建築設計監理専門**

授与品 総合奉産  
調度品

全国社寺

本心を大切に

京都・吉祥院

**東和奉産株式会社**

代表取締役 松尾正貴

本社・工場 〒601-8348 京都市南区吉祥院観音堂町七  
電話代表 (075) 691-3000  
FAX (075) 691-3300  
E-mail info@towahosan.jp

社殿造営・神棚神具製造

有限会社 **俵田屋** ひょうたや

代表取締役 田中弘紀



〒516-0026 伊勢市宇治浦田二丁目〇ノ三八  
電話 〇五九六 二二 三九〇五  
FAX 〇五九六 二二 三九〇八